

笠間市地域おこし協力隊採用支援業務委託
プロポーザルに係る質問に対する回答

令和8年5月20日

○質問1

質問	仕様書 項目3 (1) 採用人数 について 採用人数を5人とあるが、協力隊の募集ミッション数はいくつか、具体的なミッション内容について教えてください。
回答	募集ミッション数は5つで各1名ずつの採用を予定しております。 具体的なミッションについては、現在 ①「笠間の栗」のブランド化について ②スケートパークの活性化について 以上を予定しており、他3つのミッションについては関係課と調整の上、令和8年10月中に委託事業者にご依頼させていただきます。

○質問2

質問	仕様書 項目6 業務内容について 令和8年10月に着任を目指す一次募集と令和9年4月に着任を目指す二次募集とあるが、 (1) 募集内容に応じて着任時期が異なるのか、 (2) 年間を通じてすべての募集をかけて、一次募集で内定が出ない場合、二次募集を実施して募集を行うのか、教えてください。
回答	(1) 質問1の回答の①②のミッションについては、募集したい内容が固まっており契約締結後から募集を開始できることから、一次募集としております。他3つのミッションについてはミッションの確定までに相当の期間を要するため、令和9年4月の着任を目指します。 (2) 一次募集については契約締結後から採用に向けて調整を行いますが、内定が出ない場合は二次募集として令和9年4月の着任を目指す予定です。 二次募集については令和8年10月以降に順次採用に向けてお打合せさせていただきます。

○質問3

質問	業務遂行体制について 業務遂行にあたり、貴庁への現地訪問を必須とするタイミングや、想定されている訪問回数の目安はございますでしょうか。
回答	ご提案内容による点もございますが、募集要項の設計にかかる現地訪問等で概ね2回程度と想定されます。お打合せ等につきましては、適宜 Zoom 等を利用したオンラインミーティングでご対応いたします。

○質問4

質問	募集人数 仕様書の3地域おこし協力隊の採用人数及び担当業務において、採用人数は5人との記載があります。6業務内容において、令和8年10月に着任を目指す一次募集と令和9年4月に着任を目指す二次募集とありますが、それぞれ何人ずつを採用とするかは決まっておりますでしょうか。
回答	質問2の回答と一部重複する内容となりますが、一次募集に2名、二次募集に3名となります。なお、一次募集する2名に内定が出ない場合は、二次募集でも継続して募集を行います。

○質問5

質問	業務内容 仕様書6(3)にて「募集広報を行うため、地方移住したい人と自治体や地域をマッチングする移住プラットフォームをはじめとしたWEBサイトやSNS等を活用した周知を行う。」とありますが、初期プロモーションの立ち上げを迅速かつ効果的に行うため、市が現在運用されている移住関連サイトやSNS等の既存アセットを連携・活用したいと考えております。つきましては、本業務において受託者が活用することが可能なWEBサイトおよびSNSアカウントをご教示いただけますでしょうか。
回答	市で運用している移住関連サイトやSNS等につきましては、原則受託者による利用を想定しておりません。 しかしながら、受託者が作成したコンテンツ等を市が校閲し掲載することについては、企画提案書の内容により検討いたします。

○質問6

質問	業務内容 仕様書の6の(4)隊員希望者のスカウトについて、既存のスマウトのアカウントを利用してスカウトを行うことは仕様書の要件を満たしますか。 あるいはリクルートや doda・マイナビなどの大手ダイレクトスカウトサイトの利用が必須でしょうか。
回答	既存のスマウトのアカウントをご利用いただくことで(4)の要件として認められます。 また、ダイレクトスカウトサイトの利用も要件として認めます。

問合せ先

笠間市役所 政策企画部 企業誘致・移住推進課 移住グループ

〒309-1792 茨城県笠間市中央三丁目2番1号 担当 山口・齊藤

TEL 0296-77-1101 (内線 592)

FAX 0296-77-1324

メール akiya@city.kasama.lg.jp